

第13期科学技術・学術審議会における主な検討事項

○研究開発課題評価等の検討・実施

「分野別研究開発プラン」に基づく研究開発課題の事前・中間・事後評価等について検討・実施。

○日本食品標準成分表の次期改訂への検討

システム化された日本食品標準成分表の在り方を含めた次期改訂方針、多様な利用に対する食品成分データの提供や関係者との連携等について検討。

○学術研究の振興方策についての検討

「第7期科学技術・イノベーション基本計画に向けた学術分科会としての意見」に記載された方向性の具体化に向けた取組や、社会経済情勢や科学技術・イノベーションを取り巻く状況の変化を踏まえた学術の振興方策について検討。

○第4期海洋基本計画等を踏まえた海洋科学技術に推進に関する検討

「海洋基本計画」「海洋開発等重点戦略」を踏まえ、持続可能な海洋の構築のため、科学的知見の充実や海洋におけるDXの促進、北極政策の推進等、海洋の開発に関する方策について検討。

○地震火山観測研究の推進

「災害の軽減に貢献するための地震火山観測研究計画（第3次）」の進捗状況把握、年次報告の取りまとめ、レビュー報告書の作成について検討。

○技術士制度改革についての検討

技術士が国内外でさらに活躍できるよう、技術士資格の国際的な実質的同等性の確保の観点をも十分に加味したうえで、制度整備を検討する。

○基礎研究の振興に関する検討

基礎研究の振興に資する個別施策（戦略的創造研究推進事業、創発的研究支援事業、世界トップレベル研究拠点プログラム（WPI）、数学・数理科学等）や、基礎研究の社会的意義・価値についての討議。

○先端研究施設・設備・機器の整備・共用・高度化及び共通基盤技術の開発についての検討

大学等における研究設備・機器や国内有数の先端的な研究施設・設備の整備・共用・高度化、イノベーション創出を支える基盤技術開発等の方策及び先端的な量子ビーム技術を活用した大型研究施設の高度化及び利用推進方策について調査検討。

○研究成果の普及・活用の促進、地域が行う科学技術の振興等に関する検討

産学官共創の拠点形成や大学発スタートアップの創出・成長の支援、アントレプレナーシップ教育の質や量の充実を通じたイノベーション・エコシステムの拡大・継承・強靱化に関する地方を含めた全国的な取組を議論。

○ライフサイエンス分野の研究開発における生命倫理及び安全に関する法律、指針等に関する検討

①総合科学技術・イノベーション会議（CSTI）で取りまとめられた報告を踏まえた関係指針の見直し、②円滑な研究の推進等に向けての「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の見直し等について検討。

○多様な研究大学群の形成に向けた検討

国際卓越研究大学制度や地域中核・特色ある研究大学総合振興パッケージを踏まえ、各大学がそれぞれのビジョンの下、研究力向上に向けた改革を後押しするとともに、研究大学群の有機的な連携を促すために必要な仕組みなどを検討。

○科学技術分野の国際戦略の議論

「科学技術・イノベーションにおける国際戦略」（令和6年12月 国際戦略委員会）を踏まえ、開放性を持った研究環境や国際連携の確保や、国際頭脳循環・戦略的な国際連携の強化に向けた具体的な方策の議論等を行う。

○情報科学技術及び研究 DX・オープンサイエンスの推進に関する検討

情報科学技術推進や研究 DX・オープンサイエンスを支える次世代情報基盤のあり方、研究 DX・オープンサイエンスの推進に関する課題への対応方策等について検討。

○今後の科学技術・人材政策の基本的方向性に関する検討

科学技術・人材政策の全体を俯瞰し、体系的に整理するとともに、今後の科学技術・人材政策の基本的方向性や具体的方策等について検討。

研究開発マネジメント人材及び技術職員に関する人事制度 のガイドライン策定。